

事業概要シート

施策 1702 新幹線を活かしたまちづくり

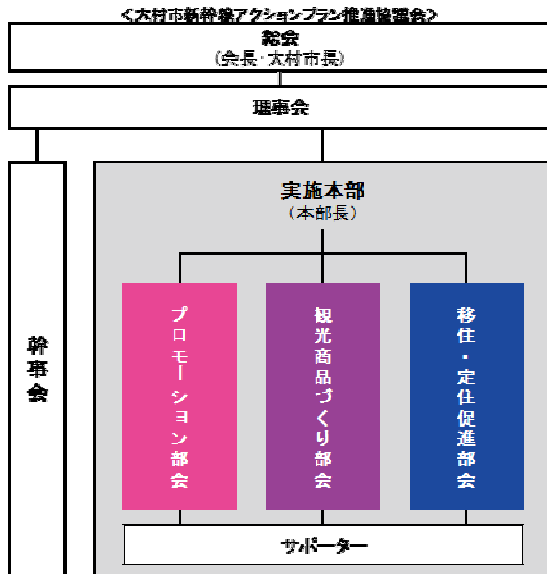
《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く
 ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

事業名	アクションプラン事業	現状維持	予算額		36,128 千円
			《 》千円		18,945 千円
事業期間	令和元年度 ~ 令和4年度	財 源 内 訳	国庫支出金	6,996 千円	
根拠法令 要綱等			県支出金	1,400 千円	
			地方債		千円
			その他	7,000 千円	
			一般財源	20,732 千円	

【事業の目的・概要・対象】

- 【目的】
- 西九州新幹線の開業効果を最大限とするため、アクションプランの実施に取り組む。
- 【概要】
- 広報・啓発活動（広報おむら、大村市ホームページ、公共施設の活用）
 - 開業効果を高め広く波及させるために平成31年3月に新幹線開業アクションプランを策定した。
 - 令和4年秋の新幹線開業に向け、大村市新幹線アクションプラン推進協議会を中心に、大村市全体で新幹線開業アクションプランに取り組む。
- 【対象】
- 市民、企業、新幹線利用者など

新幹線開業アクションプラン実施体制



新幹線アクションプラン推進協議会
役員(17)

- 会長 大村市
- 副会長 大村市議会
- 副会長 大村商工会議所
- 理事 長崎空港ビルディング(株)
- 理事 (公社)大村青年会議所
- 理事 大村商工会議所青年部
- 理事 長崎県中央農業協同組合
- 理事 (一社)長崎県建設業協会大村支部
- 理事 (一社)長崎県バス協会
- 理事 大村市タクシー協会
- 理事 (一社)大村市観光コンベンション協会
- 理事 (一社)大村市物産振興協会
- 理事 大村経営者研究会
- 理事 長崎県中小企業家同友会大村支部
- 理事 長崎県料飲業生活衛生同業組合大村支部
- 監事 (株)十八親和銀行
- 本部長 大村商工会議所副会頭

【背景】

交流人口の拡大による地域の活性化をはじめとする開業効果を最大限に活かすために官民一体となった取り組みが必要であり、これまでに新幹線が開業した自治体の多くでも開業効果を高める官民連携の取組を実施している。

担当課	都市整備部新幹線まちづくり課	課長	富永 達也
担当者	富高 太一	問合せ先	0957-53-4111 (内線601)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	アクションプラン取組事業実施数	計画値 回	18	19	24	-	-
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	ホームページアクセス数（新幹線関連）	計画値 件	94,201	58,000	59,000	-	-
②		計画値					

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	1,744	13,712	18,945	36,128	0	0	70,529
国庫支出金	609	517	500	6,996			8,622
県支出金		1,170	1,078	1,400			3,648
地方債							0
その他			3,250	7,000			10,250
一般財源	1,135	12,025	14,117	20,732			48,009
人件費	12,090	24,888	24,844	24,844	0	0	86,666
職員(人)	1.35人	3.05人	3.05人	3.05人			10.50人
時間外勤務(h)	350h	568h	546h	546h			2010h
会計年度任用職員(人)	0.85人	0.85人	0.85人	0.85人			3.40人
フルコスト	13,834	38,600	43,789	60,972	0	0	157,195

妥当性 (市の関与)	新幹線の整備は国、県、市及び鉄道・運輸機構が一体となり推進する必要があり、大村市の関与は不可欠である。
有効性 (施策貢献度)	新幹線が開通することにより、新たな高速体系が充実し、西九州地域と中四国・関西方面との交流人口が拡大し地域の活性化が期待される。
効率性 (コスト)	協議会等負担金については、県内一体となった取組を実施するための必要な経費であり削減の余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり